



第60期

ビジネスレポート

2018年4月1日～2019年3月31日

目次

- 01 株主の皆様へ
 - 03 決算ハイライト・次期の見通し
 - 04 事業の概況
 - 06 会社概況
- (裏表紙) 株式事務についてのご案内

証券コード:3956

国際チャート株式会社

<http://www.kcp.co.jp/>

株主の皆様へ

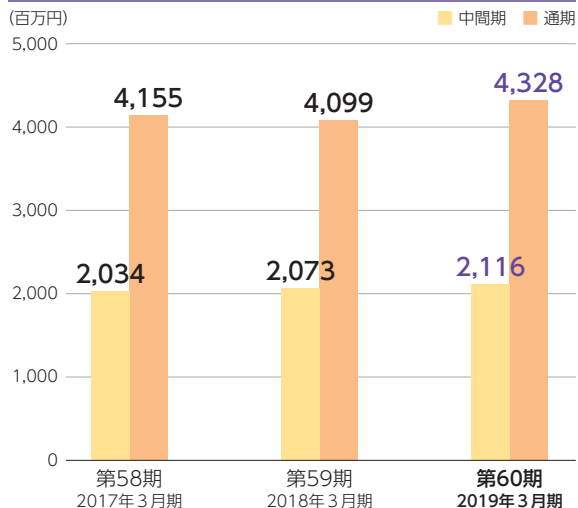


株主の皆様には、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

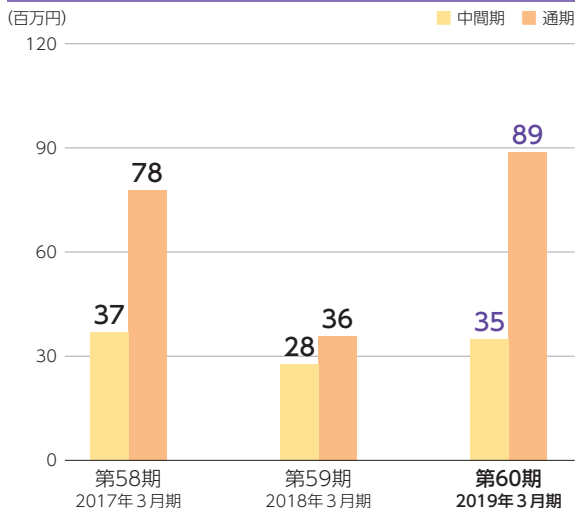
さて、ここに第60期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）における報告書をお届けし、当社の事業の概況等についてご報告申し上げます。

第60期におけるわが国経済は、堅実な企業収益を背景に、設備投資は堅調であり、雇用・所得環境も改善し、緩やかな回復基調で推移いたしました。

売上高



当期（四半期）純利益



たが、一方で、中国経済の減速懸念をはじめ、海外の政治・経済情勢の不確実要因の影響から、先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、当社は、親会社であるナカバヤシグループ各社や協力会社とのシナジーの深耕、既存設備の有効活用と高品質体制の構築、新規商材の開発など、競争力強化、コスト改善等に取り組んでおります。

この結果、当事業年度の業績につきましては、売上高は4,328百万円（前年同期比5.6%増）、営

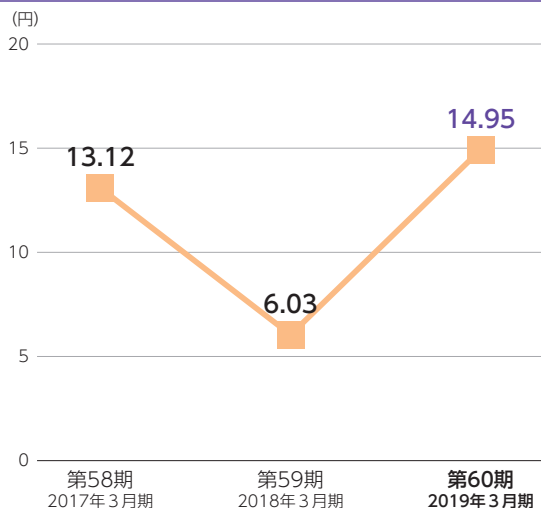
業利益は97百万円（前年同期比59.0%増）、経常利益は103百万円（前年同期比68.7%増）、当期純利益は89百万円（前年同期比147.9%増）となりました。

2019年6月

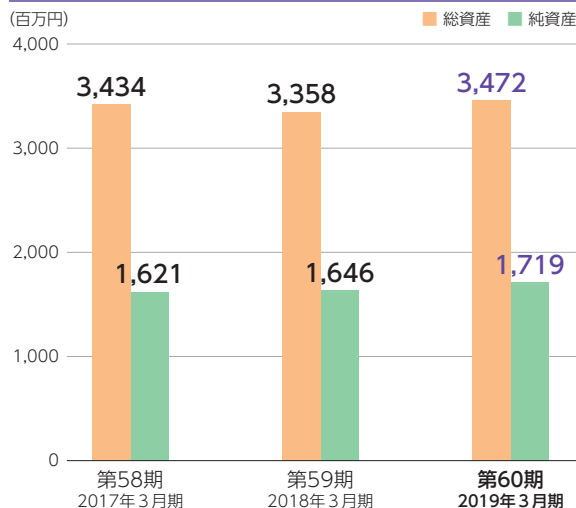
代表取締役社長

中之庄 幸三

1株当たり当期純利益



総資産／純資産



決算ハイライト

主要な経営指標等

区 分	2016年度 通期	2017年度 通期	2018年度 通期 (当事業年度)
	(2016年4月1日から 2017年3月31日まで)	(2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	(2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
売上高 (百万円)	4,155	4,099	4,328
営業利益 (百万円)	70	61	97
経常利益 (百万円)	73	61	103
当期純利益 (百万円)	78	36	89
総資産額 (百万円)	3,434	3,358	3,472
純資産額 (百万円)	1,621	1,646	1,719
自己資本 (百万円)	1,621	1,646	1,719
自己資本比率 (%)	47.2	49.0	49.5
1株当たり当期純利益 (円)	13.12	6.03	14.95
1株当たり配当額 (円)	3.0	3.0	3.0
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	191	91	177
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△36	△80	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△17	△17	△17
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	955	948	1,012

※記載金額 (百万円) は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、財政状態の概況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前事業年度との比較分析を行っております。

次期の見通し

◆ 次期の見通し

次期の見通しにつきましても、米国の通商政策問題、中国経済の減速、EU離脱リスクなどの不確実性が懸念され、わが国経済の先行きは依然として不透明な状況で推移していくものと思われます。

このような状況下、当社は、引き続き①グループシナジーの深耕・最大化、②新規の設備投資による内製化の推進、③既存の生産設備の有効活用と高品質体制の構築、④高付加価値の新規商材及び新規ビジネスの開発などに取り組み、コスト低減、製品力強化、顧客基盤・営業販路増強、業容の拡大・拡充等を図り、企業価値を向上させてまいります。

なお、2019年度通期の業績予想値は、上記施策等を踏まえて次のとおり見込んでおります。

株主の皆様には、今後とも格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年度通期の業績予想

区 分	予想金額	前年度比増減率
売上高	4,500百万円	+4.0%
営業利益	120百万円	+22.5%
経常利益	120百万円	+15.6%
当期純利益	100百万円	+11.5%

業績予想について

業績予想については、2019年5月8日に公表した内容を記載しております。これは、当社が公表日現在入手していた情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

事業の概況

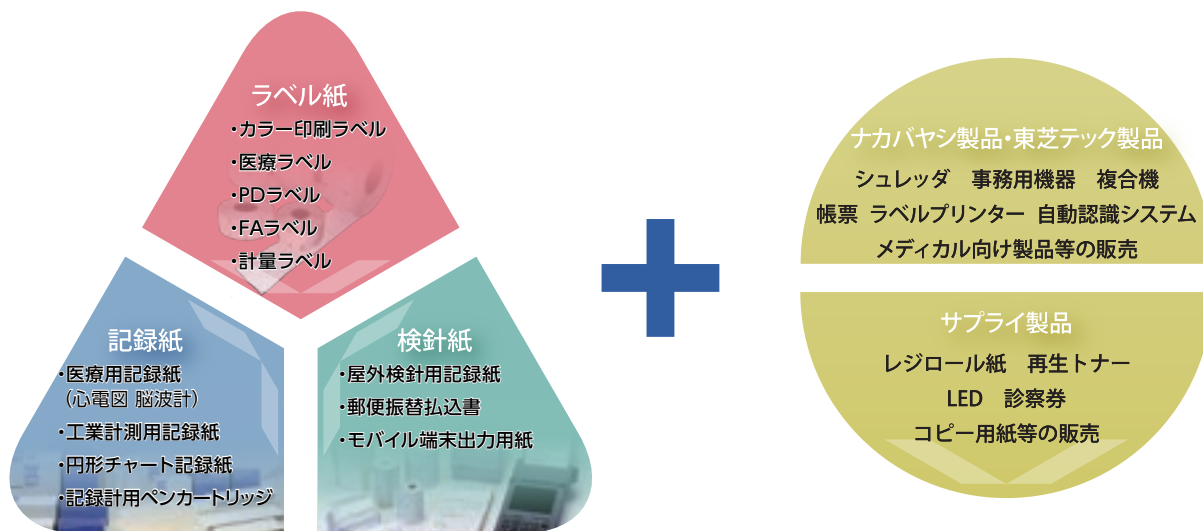
記録を通じて社会の発展に貢献する

モノ創りへのこだわりと挑戦

記録紙を原点として半世紀超にわたり（創業1962年）培ってまいりました

印刷技術、精密紙加工技術とICT利用技術の更なる高度化に邁進し、

皆様のご期待に誠実に取り組み、心豊かな社会の実現に貢献してまいります。





カラー印刷ラベル

ラベル紙関連 <食品、医療、物流、銘板・部品管理、計量などの分野>

カラー印刷ラベル（フルカラー、デザイン性の高い高付加価値ラベル）、医療ラベル（検体・点滴・お薬手帳用ラベル）、PDラベル（規格標準化した物流仕分け用ラベル）、FAラベル（銘板、部品管理用ラベル）、計量ラベル等の開発、製造、販売



検体ラベル



PDラベル

記録紙関連 <医療、鉄鋼・石油化学などの大規模プラント、自動車・精密機器等の製造現場、社会インフラ整備などに対応>

医療用記録紙（心電図・脳波計・呼吸機能検査・聴力検査記録紙等）、工業計測用記録紙（工業計器をはじめ、環境計測用や分析計用、気象観測用記録紙等）、円形チャート記録紙、記録計用ペンカートリッジ等の開発、製造、販売



医療用高品質記録紙



工業計測用記録紙

検針紙関連 <電気・上下水道・ガスなど様々な検針業務をサポート>

屋外検針用記録紙、郵便振替払込書、モバイル端末出力用紙等の開発、製造、販売

ナカバヤシ製品・東芝テック製品

シュレツダ、事務用機器、複合機、帳票、ラベルプリンター、自動認識システム、メディカル向け製品等の販売



屋外検針用記録紙



郵便振替払込書

サプライ製品関連

レジロール紙、再生トナー、LED、診察券、コピー用紙等の販売

会社概況

◆ 会社の概要

(2019年3月31日現在)

商号	国際チャート株式会社 Kokusai Chart Corporation
設立	1962年(昭和37年)10月4日
本社所在地	埼玉県桶川市赤堀一丁目30番地
資本金	3億7,680万円
従業員数	124名

◆ 役員状況

(2019年6月19日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	中之庄 幸三
取締役	曾志崎 稔 荻野 孝 神藤 茂久(※1、※3)
監査役	藤川 隆之〔常勤〕(※2) 作田 一成 小宮 豊(※2、※3)

※1：社外取締役であります。

※2：社外監査役であります。

※3：東京証券取引所の定める独立役員であります。

◆ 株式の状況

(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	6,000,000株(自己株式60株を含む)
株主数	2,286名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ナカバヤシ株式会社	3,080,000	51.3
東芝テック株式会社	336,500	5.6
横河電機株式会社	183,300	3.1
国際チャート従業員持株会	171,000	2.9
株式会社SBI証券	90,012	1.5
志村 克己	82,500	1.4
山本 淳一	74,200	1.2
UBS AG LONDON ASIA EQUITIES	69,000	1.2
松井証券株式会社	37,800	0.6
曾志崎 稔	37,400	0.6

(注) 持株比率は自己株式(60株)を控除して計算しております。
また、小数点第1位未満を四捨五入によって表示しております。



- ・品質マネジメントシステム国際規格「ISO9001」
- ・環境マネジメントシステム国際規格「ISO14001」
- ・労働安全衛生マネジメントシステム国際規格「OHSAS18001」



本社／桶川工場

株式事務についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会関係／3月31日 期末配当関係／3月31日 中間配当関係／9月30日
公告方法	下記ホームページに掲載します。 http://www.kcp.co.jp/
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行㈱
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行㈱ 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031（フリーダイヤル）

- (注) 1. 住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種のお手続きにつきましては、お取引の証券会社で承ることとなっております。
2. 特別口座に記録された株主様の株式に関する各種お手続きに関しましては、特別口座の管理機関（みずほ信託銀行㈱）にお問い合わせ下さい。
(電話照会先)
みずほ信託銀行㈱ 証券代行部
電話 0120-288-324（フリーダイヤル）
3. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行㈱の全国本支店でお支払いいたします。（コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く）



国際チャート㈱は、環境に配慮して、再生産可能な大豆油、亜麻仁油、桐油などの植物由来の油や、その廃棄油をリサイクルした再生油等を原材料にした植物油インキを利用し、本書を制作しています。